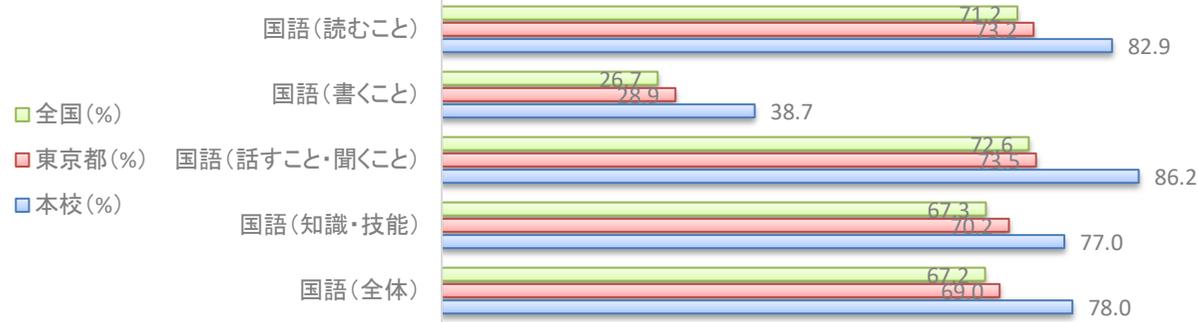
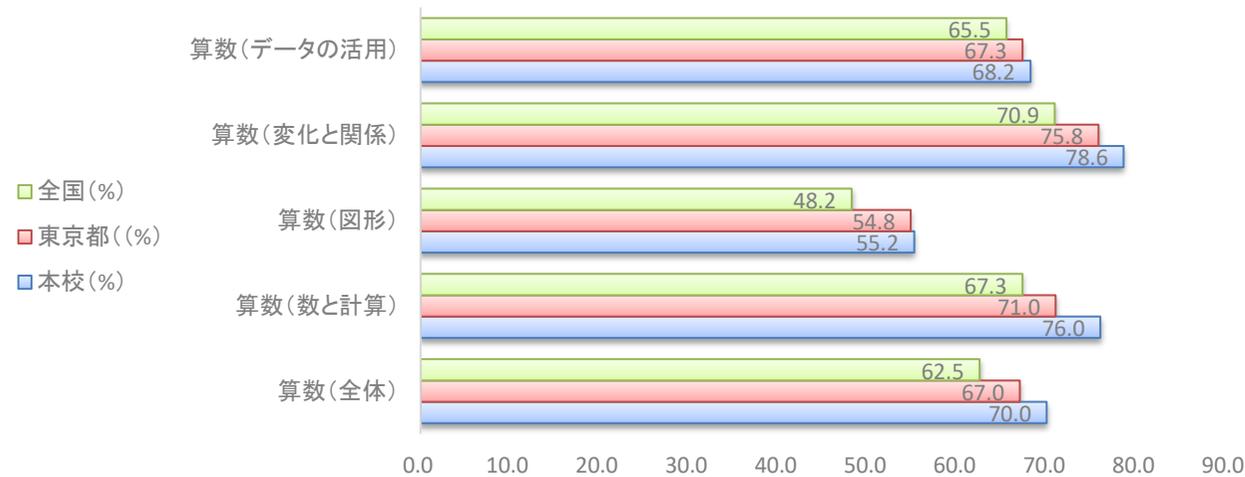


令和5年度 全国学力・学習状況調査(概要)

全国と東京都、本校の平均正答率の比較  
(国語)



全国と東京都、本校の平均正答率の比較  
(算数)



現状把握

- ・東京都平均点を大きく上回り、今年度の確かな学力向上プランの数値目標を概ね達成することができました。都平均に対して…国語+9%、算数+3%、
- ・国語、算数共に全領域東京都の平均値を上回りました。
- ・更なる学力向上のためには、到達度が低いものを中心に改善していく必要があります。
- ・国語に関しては、書くことを中心に改善しています。
- ・算数に関しては、図形やデータの活用といった点の授業改善を行っていきます。

授業改善のポイント

国語科においては、すべての項目において、全国平均と都平均を上回っている。特に、話すこと聞くことの正答率が高く、インタビュー等において必要なことを質問したり、相手が話したいことの中心を捉えたりする思考力、判断力がついています。全国、都の平均は上回っているものの、正答率が極めて低かったのが、書くことに該当する問題です。決められた文字数の中で、条件を満たして考えをまとめる力が弱いことが分かります。

現在高学年で実施している、新聞記事を読み、考えを書く活動において、文字数や内容の制限を加えて書く学習を積み重ねていくことで力を伸ばしていきたいです。

算数科においては、図形の構成の仕方を考察して図形について判断することに関わる問題とでは平均を下回りました。三角形の面積や内角に関する問題を中心に反復練習を行います。

また、目的に応じてデータの特徴や傾向を読み取ったり捉えたりすることに関わる問題についても8問中4問が都の平均正答率を下回っています。2次元の表を読み取ることができる力を身に付けさせたいです。

家庭・地域へのお願い

- ・お子さんが、家庭学習で行っている漢字や計算を確実に身に付けているか、確かめてください。
- ・きまりを守り、適切な行動をしている姿を認め、励まし、規範意識を育ててください。
- ・読書の関心が高まると、学習意欲も高まります。一緒に図書館へ行き親子で好きな本を借りるなどし、読書に親しむ機会をつくってください。

## R5.6年生データ

	本校(%)	東京都(%)	全国(%)
国語(全体)	78.0	69.0	67.2
国語(知識・技能)	77.0	70.2	67.3
国語(話すこと・聞くこと)	86.2	73.5	72.6
国語(書くこと)	38.7	28.9	26.7
国語(読むこと)	82.9	73.2	71.2

分類	本校(%)	東京都(%)	全国(%)
算数(全体)	70.0	67.0	62.5
算数(数と計算)	76.0	71.0	67.3
算数(図形)	55.2	54.8	48.2
算数(変化と関係)	78.6	75.8	70.9
算数(データの活用)	68.2	67.3	65.5